

請求しなくても超勤です

ユニオン・国労組合員のみなさん！ そして組合員のみなさん！

乗務報告書の記入をめぐって退出点呼の遅れが出ています。言うまでもなく、助役が意識的に引き延ばしているのです。特に東海労組合員が「主任としての報告は特にありません」と報告した時に遅れます。

なぜ、助役が引き延ばし、かつ強引に何でも良いから、と書かせようとするのでしょうか。答えは簡単です。「同僚、部下、後輩社員への指導・アドバイス（成果、能力、態度など）」「個人目標の進捗状況」を報告させたいからです。何でも良い分けではありません。

だから執拗に食い下がり、あげくに「業務指示違反」をペタリで、そのやり取りの間、隣で、あるいは後ろで待たされるという状態を作り出しています。これが、西原所長が言う「まわりの多くの人たちに迷惑をかけている」の一つで、迷惑をかける東海労誕生です。

ところで、この迷惑をかけられている時間は超勤じゃあないのでしょ
うか。本来、超勤は事前に本人の承諾が必要なのですが、それはさておき、理由はどうであれ退出時刻を過ぎれば超勤です。でも請求しづらいですね。しかし安心してください。

総務科長が断言しました 超勤整理簿は助役さんが書いてくれます

昨年ですが東海労組合員Bさんが「超勤整理簿印モレ」の呼び出しがあり総務の担当者のところへ行くと、驚いたことに明らかにBさんの筆跡とは全く違う字で整理簿が出来上がっていたのです。（ちなみに、総務の担当者には何の責任もありません）確かに「印モレ」でした。

Bさんは以前、次勤務確認時に「変」を記入していないことを指摘され確認のために2～3分ほど点呼が遅れ、助役から「超勤です」と言われたものの「自分の責任だから結構です」と断っていたのです。このことを後日、損をする話し方を得意とする松本営業科長に聞いたところ、超勤はあなたの意志とは関係ありません。超過しているのにあなたが整理簿に記入しないから助役さんが書いたのでしょうか。あなたは他の人に迷惑をかけている、と説明・断言してくれました。

ユニオン・国労組合員のみなさん！

話を聞いてくれるかどうか分かりませんが一度、「超勤整理簿印モレ」がないかを松本総務科長に確認してみてください。

**引き続き ご迷惑をおかけいたしますが
今年も東海労は、動く監視カメラにはなりません**